# （様式２）課題分析（アセスメント）概要

**※下記の事項なども確認できるように記載してください。**

| 作成日 | 年　　月　　日 |
|---|---|
| 健康状態 | ・病名や既往歴だけでなく、治療の方針や状況、疾患の症状や痛みの有無について、利用者や主治医から得た情報<br>・日々の生活状況を確認し、水分摂取量、睡眠状況、食事量等を含め、健康管理上必要な情報 |
| ADL | ・利用者の状態、周囲の環境の両方からアセスメントされているか<br>・疾病との因果関係<br>・利用者が認知症や精神疾患等で十分に意思伝達ができない場合、観察や家族又は関係者から聞き取った情報<br>・本人のしている事、出来ることをふまえ、具体的に支援は、誰がどのようにしているか |
| IADL | 同上 |
| 認知 | ・本人が問題行動を起こす時のくせや傾向を家族や支援者から得た情報<br>・家族の認知症についての理解度や利用者の認知症に関する病気の受容がどの程度できているか |
| コミュニケーション能力 | ・コミュニケーションが円滑に図れない要因<br>・必要に応じて専門家の意見を聴いた内容 |
| 社会との関わり | ・利用者が介護サービスを利用する以前の地域での活動<br>・以前は行っていたが現在はあきらめてしまったことや状態が改善すればまたやってみたいと思えることがあるかなどの意向<br>・友人、家族の入院や入所、かわいがっていたペットの死など人間関係等に関する環境の変化の有無<br>・友人や家族、地域の方々との関わり |
| 排尿・排便 | ・排泄に関する意向や困りごと、その原因や背景<br>・尿漏れや失禁の頻度や起こりやすい場面<br>・利用者や家族の工夫(パットの利用など)<br>・排泄に関するADLの状況、介護力等に合わせた排泄の方法<br>・排泄物の後始末等に関することや衣類の着脱に関する情報<br>・水分摂取量、活動、内服薬等と排泄の関係性 |
| じょく瘡・皮膚の問題 | ・皮膚の清潔状態（清潔方法を含む） |
| 口腔衛生 | ・嚥下状態<br>・口腔内の状態と口腔ケア（セルフケア、介助方法） |
| 食事摂取 | ・食事摂取における困りごととその原因や背景<br>・食事に関する過度な要求、調理形態や味付けの工夫が必要等、家族の困りごとや介護者のストレス等 |

| | |
|---|---|
| | ・必要に応じて専門家に相談したこと<br>・食事時の食べ方や日ごろ食事を共にする人 |
| 問題行動 | ・誰（家族、近隣、専門職）が問題行動と感じているか<br>・具体的な問題行動が起こる状況、条件<br>・家族や近隣の対応<br>・家族や近隣の不安 |
| 介護力 | ・主たる介護者の心身状況、ストレスの程度<br>・介護者の介護の状況、介護技術、家事力、仕事の状況、経済力<br>・介護者の通院の有無（通院状況） |
| 居住環境 | ・危険個所等の現在の居住環境について記載 |
| 特別な状況 | ・虐待や経済的な課題などについて<br>・ターミナルケアについての課題 |
| 住宅見取り図 | ・見取り図記載 |